

## 登り窯 秋 × 芸術 × 炎 焼成見学 / パフォーミングアーツ

札幌芸術の森の登り窯では、9月15日(土)より、北海道陶芸協会による陶芸作品の窯焚きがスタート。道内では珍しい伝統的な「登り窯」に全道の陶芸愛好家およそ500人の作品1,500点を詰め、数日間かけて焼き上げます。

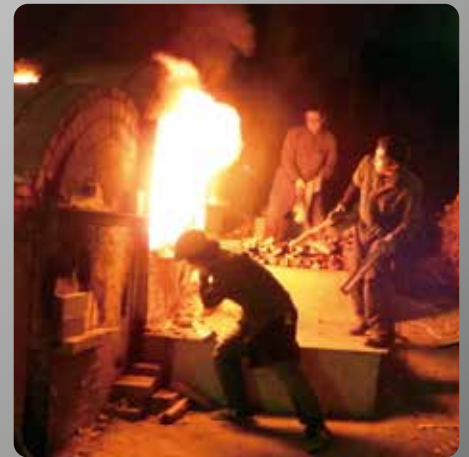
登り窯での窯焚きの見所は、総重量10トンにも及ぶ薪をくべながら激しい炎で作品を焼きあげるところ。炎による温度状態やススの発生は窯内部の作品に大いに影響を与え、作品に薪の灰が降りかかるいわゆる「灰かぶり」など、炎の芸術と呼ばれる陶芸の醍醐味を味わうこともできます。

さらなる見所は9月18日(火)！世界を股に掛け活躍するジャンベ太鼓・縄文太鼓演奏家の茂呂剛伸氏を迎え、吹き上げる炎を背景に『登り窯パフォーミングアーツ』を開催。縄文土器の時代へ遡るかのような迫力ある縄文太鼓の演奏に合わせ、参加者が薪をくべながら、陶芸作品の無事完成を願います。

### 登り窯 窯焚き日程

\* 窯や作業状況、天候により日程が変更になる場合がありますのでご了承ください。  
\* 見学自由(駐車料金：普通車500円 / 第3駐車場のご利用をお勧め致します。)

9月15日(土) 9:00頃～	窯詰め	9月16日(日)	)	焼成	*9月18日(火)以降に行う横の窯の焼成が見所です
9月16日(日) 9:00頃～	窯詰め続き	9月21日(金)			
夕方	火入れ	9月23日(日) 9:00頃～	11:00頃	窯出し	



登り窯見学についてのお問い合わせ…北海道陶芸協会 TEL 011-611-1805

## 登り窯パフォーミングアーツ

9/18(火) 札幌芸術の森 登り窯

17:00 開演 18:30 終演予定

見学自由(駐車料金：普通車500円)

\* お車でのお越しの際は、第3駐車場のご利用をお勧め致します

#### プログラム

- 茂呂剛伸氏ほかメンバーによる縄文太鼓演奏
- アーティストトーク
- 「縄文太鼓でアートキャンプ」参加者を交えての縄文太鼓セッション

#### ジャンベ太鼓・縄文演奏家 茂呂剛伸氏

自ら制作した土器の太鼓「縄文太鼓」をジャポニズムとアフリカンを融合した独自の演奏スタイルで独奏する太鼓演奏家。銀座での個展を初め、CDメジャーデビュー、2013年には60年に一度行われる出雲大社「平成の大遷宮」にて奉祝奉納演奏を行った。「縄文太鼓の演奏と制作」を通じ、北海道から世界に向けて北海道の縄文芸術や縄文文化の素晴らしさを発信する活動を行っている演奏家である。